

診療科別コース一覧【耳鼻咽喉科】

令和7年9月2日

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

千葉大学医学部附属病院

耳鼻咽喉・頭頸部外科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

順天堂大学医学部附属浦安病院

耳鼻咽喉科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

国際医療福祉大学成田病院

耳鼻咽喉・頭頸科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

東邦大学医療センター佐倉病院

耳鼻咽喉科 《非常勤》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

亀田総合病院

耳鼻咽喉科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科—耳鼻咽喉・頭頸部外科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	耳鼻咽喉・頭頸部外科 科長・教授 花澤 豊行
問合せ先	043-222-7171(内線 5353) jibi-senmoni@chiba-u.jp
コースの特長	・幅広い医療機関から就業先を選択可能 ・大学院での学術研究により博士号取得可能 ・開業による地域医療への貢献に向けてのスキルを取得可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(耳鼻咽喉科)							
		基幹	連携	連携	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	C	A	B*	A*	C*		B*	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
公立長生病院 国保直営総合病院君津中央病院 さんむ医療センター	船橋市立医療センター 松戸市立総合医療センター 成田赤十字病院 千葉労災病院 帝京大学ちば総合医療センター	千葉大学医学部附属病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

診療科別コース管理者を中心としたサポート体制が充実しています。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日: 令和3年9月2日)

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科
キャリア形成支援機関	順天堂大学医学部附属浦安病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	順天堂大学医学部附属浦安病院 耳鼻咽喉科 科長・教授 肥後隆三郎
問合せ先	順天堂大学医学部附属浦安病院 臨床研修センター TEL047-306-3231
コースの特長	・卓越した指導医(耳科手術指導医、鼻科手術指導医、頭頸部癌専門医)による幅広い専門領域の研修が可能。 ・大学院の学術研究により博士号取得可能です。 ・専門医取得後、サブスペシャリティの専門医が取得できます。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目
気管食道専門医	耳鼻咽喉科専門医取得後
頭頸部癌専門医	耳鼻咽喉科専門医取得後

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
状況	臨床研修	専門研修(耳鼻咽喉科)								
		基幹	基幹	連携	基幹					
勤務先 病院※	臨床研修病院群	B		猶予	B *		A *		B	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
香取おみがわ医療センター 県立佐原病院	順天堂大学医学部附属浦安病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

- ・各分野に卓越した専門家が指導する体制が構築されています。手術も耳科、鼻科、咽喉頭科、頭頸部腫瘍がバランスよく経験でき、地域医療を支えています。
- ・学閥は関係なく様々な大学出身者が全国から参集して勉学しております。
- ・多数の女性医師が在籍しており、優しい処遇を心がけております。産休・育児休暇の制度も充実しています。
- ・施設内に環境医学研究所も併設されており、学位と専門医を同時進行で取得できるプログラムを用意しています。その場合、大学院生にも可能な限り手厚い経済的支援を行っています。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日: 令和5年8月29日)

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科—耳鼻咽喉・頭頸科
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 野口 佳裕
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	・耳、鼻、頭頸部腫瘍をそれぞれ専門とする4人の教授が在籍し、幅広く高度な専門的知識・技術を習得可能です。 ・小児難聴の診断から人工内耳手術までを研修できる県内唯一の医療機関です。 ・新しい医学部であり、慣習に捉われず、個人の要望を考慮した研修を行なっています。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(耳鼻咽喉・頭頸科)							
		連携	基幹	基幹/連携	基幹/連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	C	B	B、C	B、C*	B、C*	A*	A*	A*

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
県立佐原病院	国際医療福祉大学成田病院	千葉大学医学部附属病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

国際医療福祉大学耳鼻咽喉・頭頸科専門研修プログラムでは、耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域において、標準的かつ良質で安全な診療を提供することができる専門医の育成を行うことを目的とします。そのために、小児から老人までのさまざまな年齢層の患者、急性期から慢性期までの疾患を取り扱い、幅広い臨床能力が身につくよう研修を行います。また、診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じ、科学者としての能力を習得することも目標としています。医局員の出身大学も多様であり、学閥は全くありません。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

令和7年4月1日時点

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科
キャリア形成支援機関	東邦大学医療センター佐倉病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	東邦大学医療センター佐倉病院 耳鼻咽喉科 診療科責任者 教授 牛尾 宗貴
問合せ先	043-462-8811
コースの特長	- 臨床、研究、教育に携わっていくことにより、大学教員・総合病院勤務・開業などに対応可能な知識・技術を習得可能 - コース管理者を中心とした、充実した研修サポート体制 - 十分な症例数と手術件数 - 大学院への入学が可能で、学術研究により博士号取得が可能 - 原則として地域A群は非常勤

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目以降

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(耳鼻咽喉科)							
		基幹	基幹	基幹	連携	基幹	基幹	基幹	
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B, A 非							

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

【非常勤勤務について】

想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

地域A群の病院における週1~1.5日(8時間以上16時間未満)の非常勤での勤務を、5~7年間

(常勤換算方法: $(0.3 \sim 0.4) \times (5 \sim 7) \text{年} = \text{合計} 2 \text{年}$)

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
公立長生病院 さんむ医療センター 高根病院 千葉県立佐原病院 (50音順)	東邦大学医療センター佐倉病院 亀田総合病院 国立がん研究センター東病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

- 耳鼻咽喉科専門医取得に必要な手術(件数・内容)を含む臨床研修が十分に行える環境にあります。 - 臨床研究も行っており、国内外で発表し、その成果を英文・和文論文として執筆することができます。また、医学博士号を取得できるコースで、希望があれば大学院、社会人大学院への入学も可能です。 - 将来、大学教員、総合病院勤務、開業などいずれを希望の場合でも、臨床・研究・教育に携わっていくことにより、基本的な知識・技術から最先端の知識・技術まで習得できます。 - 原則として地域A群は非常勤です。県内の複数の病院に勤務でき、地域の現状やニーズを知ることができます。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 耳鼻咽喉科部長 明石 健
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(耳鼻咽喉科)							
		基幹	基幹	基幹	連携				
勤務先 病院※	臨床研修病院群	B				B*		A*	

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3～4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東陽病院	亀田総合病院 東邦大学医療センター佐倉病院 国立がん研究センター東病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院耳鼻咽喉科専門医プログラムは、耳鼻咽喉科医師としての人格の涵養に努め、耳、鼻・副鼻腔、口腔・咽頭・喉頭、頭頸部腫瘍の全ての診療分野において幅広い知識と臨床能力を習得し、「国民に安全で安心な標準的医療を提供できる」耳鼻咽喉科専門医を育成することを目的としています。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。

東京大学医学部付属病院、NTT 東日本関東病院、公立昭和病院、国立国際医療研究センター、国立成育医療センター、埼玉県立小児医療センター、JR 東京総合病院、東京山手メディカルセンター、竹田総合病院、東京警察病院、東京通信病院、東京都教職員互助会三楽病院、虎の門病院、都立小児総合医療センター、都立神経病院、多摩総合医療センター、都立墨東病院、日赤医療センター、三井記念病院、埼玉医科大学病院、埼玉医科大学総合医療センター、帝京大学医学部付属病院、国立がん研究センター中央病院、がん研有明病院、埼玉医科大学国際医療センター、国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。